



「春は名のみ」の風雪の寒さが続き、インフルエンザの流行もまだまだ油断できません。しかし、確実に春はすぐそこまで来ています！子供たちと一緒に、本年度の成果を振り返りながら、新年度の飛躍のための足固めをしていきましょう。

【教育の情報化委員会から】

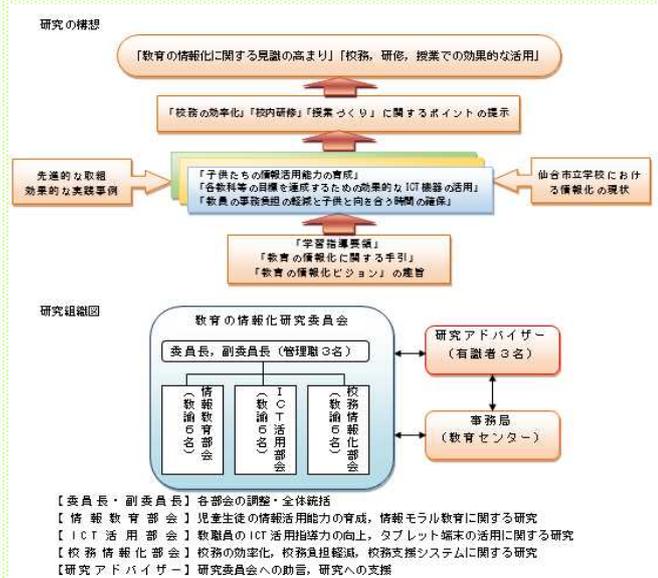
教育の情報化委員会では、21世紀にふさわしい学びと学校の創造を目指し、それぞれの部会が、下記のテーマを基に研究に取り組みました。

3部会のテーマ

- ・情報教育部会：学びの質を高める情報活用術
- ・ICT活用部会：ICTを効果的に活用した授業
- ・校務情報化部会：校務情報化の現状

研究の詳細は、仙台市教育センターwebページに年度内に掲載いたします。御覧いただき、発表会で配布したリーフレットと一緒に活用していただければと思います。

<http://www.sendai-c.ed.jp/O4kenkyu/kenkyu.html>



【調査研究委員会から】

調査研究委員会では、「**道徳教育の充実**」をテーマに、三年計画で研究を進めています。二次の今年度は「**学校全体で取り組む道徳教育と、「道徳の時間」の授業力向上に向けた取組を通して**」をサブテーマとして、実践的な研究を中心に行ってきました。

子供たちに豊かな心を育むとともに、いじめ問題や現代的な課題に主体的に対応する力を育む道徳教育の重要性が認識されているところです。そのために、「考え、議論する道徳」へ向けた、質の高い授業づくりが求められています。

調査研究委員会では、授業実践を通して「考え、議論する道徳」に向けた授業の在り方を探ってきました。研究成果は、センター研究発表会で発表し、「研究紀要『教育はいま』第23号」として3月末に各学校に配布いたします。

また、教育センターWebページでも随時発信していきますので、校内OJTでの共有、ご活用をお願いいたします。



質の高い授業づくりを目指して

【平成 28 年度 長期研修報告会】

日時：平成 29 年 2 月 27 日（月）15:30～16:40

場所：仙台市教育センター 7, 8, 9 研修室

今年度の長期研修員 6 名（小学校 4 名、中学校 2 名）が 1 年間取り組んだ各教科・領域での研究成果を発表します。まだ申込み可能です。ご参加ください。

※ 申込み用紙は、各学校にグループウェアで通知済みです。研究内容は教育センターWebページにも掲載しております。ご覧ください。



ちょっと一息【道徳コーナー】No.12

道徳科における質の高い多様な指導法の例②

問題解決的な学習で 必要な資質・能力を育てる

問題解決的な学習を通し、道徳的な問題を多面的・多角的に考え、児童生徒が生きていく上で出会う様々な問題や課題を主体的に解決するために必要な資質・能力を養います。単なる話合いにならないように、多面的・多角的な思考を促す「問い」の設定や、その問いを生み出す教材の吟味、探究するプロセスを重視することがポイントです。



- ・ここでは何が問題になっていますか。
 - ・どうすれば〇〇（道徳的諸価値）が実現できるのでしょうか。
 - ・よりよい解決方法は、どんなことが考えられますか。
- ☆学び手にとって意味のある「問い」であるかを確認しましょう。

【センター研修 2017 に向けて】

センターでは、来年度の研修に向けての準備に入っています

センターの研修は、「仙台版・いきいき教職員づくり研修構想」を基に、教職員のキャリアステージに応じた研修を設定し、教員としての専門性や能力、指導力の向上を目指しています。今回の「いきいき教職員づくり研修構想」では、教員だけではなく学校事務職員の求められる姿と力量も示し、研修も充実させています。また、学習指導要領の改訂に向けて内容を見直し、教職員に対する新しい研修等も開設する予定です。

このことについては、22日（水）のセンター研修等説明会で、新しい研修内容を掲載した『センター研修 2017』を配付し説明いたします。各校の教頭先生方が対象の説明会（悉皆）となりますので、出席をお願いいたします。